

2025年度 お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科（博士前期課程）

ジェンダー社会科学専攻

一般入試・社会人特別入試・外国人留学生入試

専 門 試 験

試 験 日 : 2024 年9月8日(日)

試 験 時 間 : 9時30分 ～ 11時30分

【注意事項】

1. 問1、問2、問3のうち、2問を選んで解答しなさい。
2. 設問ごとにそれぞれ別の答案用紙に解答を記入すること。
3. 日本語で解答すること。

問 1

越境とは単に国境を越えることだけを意味しない。実際に、『広辞苑』(第7版)では、「えっきょう(越境)」とは「境界線や国境などを越えること」と説明されている。

これを踏まえて、以下の(1)と(2)の問いに答えなさい。

(1) あなたの知っている具体的な事例を1つ取り上げて、越境という現象について説明しなさい。

(2) 越境という視点を持つことは、現代社会を分析する上でどのような可能性を持ち得るのか、自分の意見を論じなさい。

問 2

OECD の 2024 年の報告書の資料について、以下の（１）と（２）の問いに答えなさい。

（１）下記の表は OECD 加盟国について、1935 年、1955 年、1975 年生まれの生涯無子女性の割合を示したものである。この表から何が読み取れるか、日本と他の国々とを対比して述べなさい。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承ください。

出典：OECD (2024) *Society at a Glance 2024: OECD Social Indicators*, Paris: OECD Publishing,
<https://doi.org/10.1787/918d8db3-en>. 一部改変。

（２）報告書は、子どもを持たないことになった背景には、様々な要因、たとえば経済的な安定、子育てコスト、社会規範、個人の諸状況、労働市場の状況、親休業、子ども手当等を含めた家族政策の違いなどがあるだろうと例示している。上の表に見られる日本の生涯無子女性の推移には何がかかわっていると思われるか、このような変化は社会にどういった影響を与えるのか、あなたの考えを述べなさい。

問3

下の英文は、労働者の権利を専門とする法学者の Lydia Hayes による、監視社会の問題をめぐる論稿の一節である。これを読んで、(1) と (2) の問いに答えなさい。

(1) 下線部が主張する内容を、本文に書かれていることに即して説明しなさい。

(2) この文章で示されている以外の具体的な事例をあげながら、監視社会についてあなた自身はどう考えているかを自由に論じなさい。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承ください。

Workers,” In Adkins, L. and Dever, M. (eds.), *The Post-Fordist Sexual Contract: Working and Living in Contingency*, Palgrave Macmillan, DOI: <https://doi.org/10.1057/9781137495549>, pp. 171-172 より抜粋、一部改変。

amplify : 増幅させる、増大させる